

変数

VBAでのデータ型

先ほど説明した通り、さまざまなデータ型があります。しかし、ある制約があります。

```
1 Dim i As Integer
2 Dim l As Long
```

先ほど説明した通り、1行目は整数を表す Integer 型の変数 i を宣言しています。

2行目は Long 型の変数 l を宣言しています。

実は、Long 型も整数を表します。

では、Integer型とLong型の違いは何かということと表せる数の大きさの違いにあります。

ここから 7ページ 分は難しい説明になるので、読まなくてもOKです。
データ型があることを最小限理解しててください。

変数

VBAでのデータ型

先ほど説明した通り、さまざまなデータ型があります。しかし、ある制約があります。

```
1 Dim i As Integer
2 Dim l As Long
```

Integer型 は -32,768 ～ 32,767
Long型 は -2,147,483,648 ～ 2,147,483,647 までの数値を表すことができます。
なぜこのような違いが出るのでしょうか？